

第133回国会概観

— 第17回参議院選挙後初の国会 —

第133回国会（臨時会）は、7月23日に実施された第17回参議院議員通常選挙を受け8月4日に召集され、院の構成と核実験反対決議等を行った。

会期については、院の構成を中心に5日間を提案した与党と、村山総理の所信表明演説等を要求し5日間を超える会期を主張した野党との調整がつかず、召集日当日の衆参両院本会議において、与党提案の8日までの5日間を賛成多数で議決した。

開会式は、召集日当日に行われた。

【院の構成】

召集日当日の参議院本会議では、院の構成を決めるため、議長選挙、議席の指定、副議長の辞任、副議長の選挙、常任委員長選挙、特別委員会及び調査会の設置等が行われた。

議長及び副議長の選挙においては、無名投票の結果（投票総数244票、過半数123票）、第21代参議院議長に斎藤十朗議員（自民）が241票をもって、第22代参議院副議長に松尾官平議員（平成）が236票をもって、それぞれ当選した。

常任委員長選挙では、その手続きを省略して議長の指名によることに決し、議長は17常任委員長を指名した。会派別の割当は、自民9、平成5、社会3となった。

特別委員会は、科学技術特別委員会、環境特別委員会、災害対策特別委員会、選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する特別委員会、地方分権及び規制緩和に関する特別委員会、中小企業対策特別委員会、国会等の移転に関する特別委員会の8特別委員会が設置された。各特別委員会において、それぞれ委員長を選任した。

調査会は、国際問題に関する調査会、国民生活・経済に関する調査会、行財政機構及び行政監察に関する調査会の3調査会の設置が議決された。各調査会において、それぞれ調査会長を選任した。

同日、斎藤議長及び松尾副議長はそれぞれの所属会派を退会し、赤桐操前副議長は社会党に復帰した。

【核実験反対の決議】

本年5月、7か月ぶりに中国は地下核実験を行った。また6月、フランスのシラク大統領は、本年9月から来年5月までに計8回の地下核実験を南太平洋ムルロア環礁で再開することを発表した。

7月18日、連立与党3党首会談において、臨時国会で核実験中止を求める国会決議を行う方針を決定した。また20日、政府も、五十嵐官房長官が総理官邸に駐日フランス大使を呼び、核実験再開決定の再考と中止を要請した。

これらを受け、8月3日、衆参両院の議院運営委員会理事会において、与党案をもとに召集日当日に決議を行うことが決定された。

参議院においては、8月4日、田沢智治君外7名発議に係る「中国の核実験に抗議し、フランスの核実験に反対する決議案」が提出された。

決議文中、参議院が「両国の核実験は、核保有国の核実験の自制を求めている国際世論に逆行し」としている部分は、衆議院では「両国の核実験は、核拡散防止条約への信頼を損ない」としており、文案に若干の相違はあるものの、その内容は衆参同趣旨である。

本決議案は、委員会審査を省略し、本会議において全会一致をもって可決された後、斎藤議長から村山内閣総理大臣宛に送付された。

なお、同日、衆議院本会議においても全会一致をもって可決された。

(Ⅲの2「本会議決議」を参照されたい。)

【法律案の審議概況等】

今国会には、衆議院議員提出法律案（経済対策関連2件及び行政改革関連11件）13件が提出されたが、委員会に付託されるに至らず、すべて審査未了となった。

衆議院においては、第132回国会から継続中の「高齢社会対策基本法案」（参法）外1件が継続審査となった。

8月8日、衆参両院本会議で、故福田赳夫元内閣総理大臣に対する弔詞を朗読した後、閉会中審査手続き等の会期末処理が行われた。

経済対策等の懸案事項の処理は、次回の国会に持ち越された。

【その他】

〔第17回参議院議員通常選挙結果〕

村山連立政権が成立してから初めての全国規模の国政選挙であった。

選挙の結果、自民党は46議席（改選議席33）、社会党は16議席（同 41）、新進党は40議席（同 19）、共産党は8議席（同 5）、民主改革連合は2議席（同 8）、平和・市民は1議席（同 3）、二院クラブは1議席（同 1）、新党さきがけは3議席（同 1）、無所属は9議席（同 9）をそれぞれ獲得した。非改選と合わせると、自民党は107議席、新進党は56議席、社会党は38議席、共産党は14議席、新党さきがけは3議席、民主改革連合は2議席、平和・市民は2議席、二院クラブは2議席、無所属は15議席となった。

投票率は、国政選挙として史上最低（選挙区44.52%、比例代表44.50%）を記録した。

（Ⅶ 参考資料 「第17回参議院議員通常選挙結果」を参照されたい。）

〔会派別議員数〕

8月1日現在における院内各会派の議員数は、「自由民主党・自由国民会議」112、「平成会」69、「日本社会党・護憲民主連合」38、「日本共産党」14、「新緑風会」5、「二院クラブ」4、「新党さきがけ」3、「平和・市民」2、「会派に属しない議員」5となった。

（Ⅱの2及び3「会派別議員数一覧」「会派別議員一覧」を参照されたい。）

〔村山内閣改造〕

会期終了日の8日、村山連立政権は初の内閣改造を行い、同日夜、第一次改造内閣が発足した。

参議院からは3議員が入閣し、民間からは1人が入閣した。

（Ⅶ 参考資料 「国務大臣等一覧」を参照されたい。）

1 参議院役員等一覽

(会期終了日 平成7.8.8現在)

役員名		召集日	会期中選任
議長	長	斎藤 十郎	
副議長	長	松尾 官平	
常任委員	内閣	宮崎 秀樹	
	地方行政	竹山 裕	
	法務	及川 順郎	
	外務	木庭 健太郎	
	大蔵	片山 虎之助	
	文教	小野 清子	
	厚生	今井 澄	
	農林水産	大塚 清次郎	
	商工	沓掛 哲男	
	運輸	寺崎 昭久	
	逓信	及川 一夫	
	労働	足立 良平	
	建設	永田 良雄	
	予算	井上 裕	
	決算	浦田 勝	
議院運営	志苦 裕		
懲罰	永野 茂門		
特別委員長	科学技術	長谷川 清	
	環境	大淵 絹子	
	災害対策	須藤 良太郎	
	選挙制度	木暮 山人	
	沖縄・北方	成瀬 守重	
	分権・緩和	浜四津 敏子	
	中小企業	二木 秀夫	
	国会移転	菅野 久光	
調査会長	国際問題	林田 悠紀夫	
	国民生活	鶴岡 洋	
	行財政	井上 孝	
政治倫理審査会長	岩崎 純三		
事務総長	戸張 正雄		

2 会派別所属議員数一覧

(会期終了日 平成 7. 8. 8 現在)

会 派	議員数	①10. 7.25 任期満了			②13. 7.22 任期満了		
		比 例	選挙区	合 計	比 例	選挙区	合 計
自由民主党・自由国民会議	110 (7)	16 (1)	44 (2)	60 (3)	15 (3)	35 (1)	50 (4)
平 成 会	68 (1)	15 (3)	11 (1)	26 (4)	18 (4)	24 (3)	42 (7)
日本社会党・護憲民主連合	39 (9)	10 (2)	12 (3)	22 (5)	9 (3)	8 (1)	17 (4)
日 本 共 産 党	14 (4)	4	2 (1)	6 (1)	5 (2)	3 (1)	8 (3)
新 緑 風 会	5 (1)	3	0	3	0	2 (1)	2 (1)
二 院 ク ラ ブ	4	1	2	3	1	0	1
新 党 さ き が け	3 (1)	0	0	0	2 (1)	1	3 (1)
平 和 ・ 市 民	2	0	1	1	0	1	1
各派に属しない議員	6 (1)	0	4	4	0	2 (1)	2 (1)
欠 員	1	1	0	1	0	0	0
合 計	252 (34)	50 (6)	76 (7)	126 (13)	50 (13)	76 (8)	126 (21)

()内は女性議員の数を示す

3 会派別所属議員一覧

(召集日 平成7. 8. 4現在)

無印の議員は平成10年7月25日任期満了を、○印の議員は平成13年7月22日任期満了(第17回参議院議員通常選挙当選者)を示す。

また、()内は、各議員の選出選挙区別を示す。

【自由民主党・自由国民会議】

(111名)

○阿部 正俊(山形)	青木 幹雄(島根)	井上 吉夫(鹿児島)
井上 孝(比例)	井上 裕(千葉)	○石井 道子(比例)
○石川 弘(比例)	○石渡 清元(神奈川)	板垣 正(比例)
○岩井 國臣(比例)	○岩崎 純三(栃木)	上杉 光弘(宮崎)
上野 公成(群馬)	浦田 勝(熊本)	○海老原 義彦(比例)
遠藤 要(宮城)	小野 清子(東京)	○尾辻 秀久(比例)
大河原太一郎(比例)	大木 浩(愛知)	大島 慶久(比例)
大塚 清次郎(佐賀)	○大野 明(岐阜)	○太田 豊秋(福島)
岡 利定(比例)	○岡野 裕(比例)	岡部 三郎(比例)
加藤 紀文(岡山)	○狩野 安(茨城)	○鹿熊 安正(富山)
○景山 俊太郎(島根)	笠原 潤一(岐阜)	○片山 虎之助(岡山)
○金田 勝年(秋田)	○釜本 邦茂(比例)	○鎌田 要人(鹿児島)
○亀谷 博昭(宮城)	河本 英典(滋賀)	木宮 和彦(静岡)
○北岡 秀二(徳島)	久世 公堯(比例)	杳掛 哲男(石川)
○倉田 寛之(千葉)	○小山 孝雄(比例)	河本 三郎(兵庫)
○鴻池 祥肇(兵庫)	佐々木 満(秋田)	佐藤 静雄(福島)
○佐藤 泰三(埼玉)	斎藤 文夫(神奈川)	坂野 重信(鳥取)
志村 哲良(山梨)	○清水 嘉与子(比例)	清水 達雄(比例)
○塩崎 恭久(愛媛)	下稲葉 耕吉(比例)	○陣内 孝雄(佐賀)
○須藤 良太郎(比例)	鈴木 栄治(東京)	鈴木 省吾(福島)
○鈴木 政二(愛知)	鈴木 貞敏(山形)	○世耕 政隆(和歌山)
関根 則之(埼玉)	田沢 智治(比例)	田辺 哲夫(比例)
高木 正明(北海道)	○竹山 裕(静岡)	○武見 敬三(比例)
○谷川 秀善(大阪)	坪井 一字(大阪)	○中島 真人(山梨)
中曾根 弘文(群馬)	○中原 爽(比例)	永田 良雄(富山)
○長峯 基(宮崎)	檜崎 泰昌(比例)	○成瀬 守重(比例)
○西田 吉宏(京都)	野沢 太三(比例)	野間 赳(愛媛)
野村 五男(茨城)	南野 知恵子(比例)	○橋本 聖子(比例)
○馳 浩(石川)	服部 三男雄(奈良)	○林 芳正(山口)
林田 悠紀夫(京都)	○平田 耕一(三重)	二木 秀夫(山口)
○保坂 三蔵(東京)	真島 一男(新潟)	○真鍋 賢二(香川)
前田 勲男(和歌山)	松浦 功(比例)	松浦 孝治(徳島)

松谷 蒼一郎 (長 崎)	○松村 龍二 (福 井)	○三浦 一水 (熊 本)
○溝手 顕正 (広 島)	宮崎 秀樹 (比 例)	宮澤 弘 (広 島)
村上 正邦 (比 例)	守住 有信 (熊 本)	森山 眞弓 (栃 木)
矢野 哲朗 (栃 木)	山崎 正昭 (福 井)	○山本 一太 (群 馬)
○依田 智治 (比 例)	○吉川 芳男 (新 潟)	吉村 剛太郎 (福 岡)

【平成会】

(68名)

○足立 良平 (比 例)	○阿曾田 清 (熊 本)	荒木 清寛 (愛 知)
○石井 一二 (兵 庫)	○石田 美栄 (岡 山)	泉 信也 (比 例)
○市川 一朗 (宮 城)	猪熊 重二 (比 例)	○今泉 昭 (比 例)
○岩瀬 良三 (千 葉)	○魚住 裕一郎 (東 京)	牛嶋 正 (比 例)
○海野 義孝 (比 例)	○小川 勝也 (北海道)	及川 順郎 (比 例)
大久保 直彦 (比 例)	○大森 礼子 (比 例)	○加藤 修一 (比 例)
風間 昶 (北海道)	片上 公人 (兵 庫)	勝木 健司 (比 例)
北澤 俊美 (長 野)	釘宮 馨 (大 分)	○小林 元 (茨 城)
○小山 峰男 (長 野)	○木暮 山人 (比 例)	○木庭 健太郎 (福 岡)
○白浜 一良 (大 阪)	○菅川 健二 (広 島)	○鈴木 正孝 (静 岡)
○田浦 直 (長 崎)	○田村 秀昭 (比 例)	○高野 博師 (埼 玉)
○高橋 令則 (岩 手)	武田 節子 (比 例)	都築 譲 (愛 知)
続 訓弘 (比 例)	○常田 享詳 (鳥 取)	鶴岡 洋 (比 例)
○寺崎 昭久 (比 例)	寺澤 芳男 (比 例)	○戸田 邦司 (比 例)
○友部 達夫 (比 例)	直嶋 正行 (比 例)	永野 茂門 (比 例)
○西川 玲子 (神奈川)	長谷川 清 (比 例)	○長谷川 道郎 (新 潟)
○畑 恵 (比 例)	浜四津 敏子 (東 京)	○林 久美子 (比 例)
○林 寛子 (比 例)	平井 卓志 (香 川)	○平田 健二 (岐 阜)
平野 貞夫 (高 知)	広中 和歌子 (比 例)	○福本 潤一 (比 例)
○星野 朋市 (比 例)	○益田 洋介 (比 例)	○水島 裕 (比 例)
○山崎 力 (青 森)	山崎 順子 (比 例)	山下 栄一 (大 阪)
○山本 保 (愛 知)	横尾 和伸 (福 岡)	○吉田 之久 (奈 良)
○和田 洋子 (福 島)	○渡辺 孝男 (比 例)	

【日本社会党・護憲民主連合】

(39名)

青木 薪次 (静 岡)	赤桐 操 (千 葉)	○朝日 俊弘 (比 例)
○伊藤 基隆 (比 例)	一井 淳治 (岡 山)	今井 澄 (長 野)
及川 一夫 (比 例)	大渕 絹子 (新 潟)	大脇 雅子 (比 例)
○梶原 敬義 (大 分)	上山 和人 (鹿 児 島)	萱野 茂 (比 例)
川橋 幸子 (比 例)	○菅野 壽 (比 例)	○久保 亘 (鹿 児 島)
○日下部 禧代子 (比 例)	栗原 君子 (広 島)	○齋藤 勁 (神奈川)

志苦	裕 (比 例)	○清水	澄子 (比 例)	○菅野	久光 (北海道)
鈴木	和美 (比 例)		瀬谷 英行 (埼 玉)	○竹村	泰子 (比 例)
○谷本	巍 (比 例)		千葉 景子 (神奈川)	○角田	義一 (群 馬)
○照屋	寛徳 (沖 縄)		淵上 貞雄 (比 例)	○前川	忠夫 (比 例)
○松前	達郎 (比 例)	○三重野	栄子 (福 岡)	峰崎	直樹 (北海道)
○村沢	牧 (長 野)		矢田部 理 (茨 城)	山口	哲夫 (比 例)
山本	正和 (比 例)		渡辺 四郎 (福 岡)	藁科	満治 (比 例)

【日本共産党】

(14名)

○阿部	幸代 (埼 玉)	有働	正治 (比 例)	上田	耕一郎 (東 京)
○緒方	靖夫 (東 京)	○笠井	亮 (比 例)	聽濤	弘 (比 例)
○須藤	美也子 (比 例)		立木 洋 (比 例)	西山	登紀子 (京 都)
○橋本	敦 (比 例)	○筆坂	秀世 (比 例)	○山下	芳生 (大 阪)
吉岡	吉典 (比 例)	○吉川	春子 (比 例)		

【新緑風会】

(5名)

江本	孟紀 (比 例)	○国井	正幸 (栃 木)	小島	慶三 (比 例)
○笹野	貞子 (京 都)		武田 邦太郎 (比 例)		

【二院クラブ】

(4名)

○佐藤	道夫 (比 例)	島袋	宗康 (沖 縄)	西川	潔 (大 阪)
山田	俊昭 (比 例)				

【新党さきがけ】

(3名)

○奥村	展三 (滋 賀)	○堂本	暁子 (比 例)	○水野	誠一 (比 例)
-----	----------	-----	----------	-----	----------

【平和・市民】

(2名)

○田	英夫 (東 京)	中尾	則幸 (北海道)
----	----------	----	----------

【各派に属しない議員】

(6名)

斎藤	十朗 (三 重)	椎名	素夫 (岩 手)	○末広	真樹子 (愛 知)
○田村	公平 (高 知)	松尾	官平 (青 森)	本岡	昭次 (兵 庫)

4 議員の異動

第132回国会終了日（平成7年6月18日）以降における議員の異動である。

○ 死去

田辺 哲夫君（自 民・比 例） 7. 8. 8

○ 会派結成

「新党さきがけ」 7. 7. 31 奥村展三君（滋賀）、堂本暁子君（代表・比例）、水野誠一君（比例）結成

「平和・市民」 7. 31 田英夫君（代表・東京）、中尾則幸君（北海道）結成

○ 会派名変更

「自由民主党」 7. 8. 1 「自由民主党・自由国民会議」

○ 所属会派異動

星川 保松君（新 緑・山 形） 7. 6. 20 新緑風会を退会、日本社会党・護憲民主連合へ入会

畷 正敏君（平 市・比 例） 6. 30 平和・市民を退会

河本 英典君（無 ・滋 賀） 8. 1 自由民主党・自由国民会議へ入会

赤桐 操君（無 ・千 葉） 8. 4 日本社会党・護憲民主連合へ入会

斎藤 十朗君（自 民・三 重） 8. 4 自由民主党・自由国民会議を退会

松尾 官平君（平 成・青 森） 8. 4 平成会を退会

○ 会派所属

—— 7. 31 日本共産党へ入会 ——

阿部 幸代君（埼 玉） 緒方 靖夫君（東 京） 笠井 亮君（比 例）

須藤 美也子君（比 例） 橋本 敦君（比 例） 筆坂 秀世君（比 例）

山下 芳生君（大 阪） 吉川 春子君（比 例）

—— 7. 31 新緑風会へ入会 ——

国井 正幸君（栃 木） 笹野 貞子君（京 都）

—— 7. 31 二院クラブへ入会 ——

佐藤 道夫君（比 例）

—— 8. 1 自由民主党・自由国民会議へ入会 ——

阿部 正俊君（山 形） 石井 道子君（比 例） 石川 弘君（比 例）

石渡 清元君（神奈川） 岩井 國臣君（比 例） 岩崎 純三君（栃 木）

海老原 義彦君（比 例） 尾辻 秀久君（比 例） 大野 明君（岐 阜）

太田	豊秋君 (福 島)	岡野	裕君 (比 例)	狩野	安君 (茨 城)
鹿熊	安正君 (富 山)	景山	俊太郎君 (島 根)	片山	虎之助君 (岡 山)
金田	勝年君 (秋 田)	釜本	邦茂君 (比 例)	鎌田	要人君 (鹿 児 島)
亀谷	博昭君 (宮 城)	北岡	秀二君 (徳 島)	倉田	寛之君 (千 葉)
小山	孝雄君 (比 例)	鴻池	祥肇君 (兵 庫)	佐藤	泰三君 (埼 玉)
清水	嘉与子君 (比 例)	塩崎	恭久君 (愛 媛)	陣内	孝雄君 (佐 賀)
須藤	良太郎君 (比 例)	鈴木	政二君 (愛 知)	世耕	政隆君 (和歌山)
竹山	裕君 (静 岡)	武見	敬三君 (比 例)	谷川	秀善君 (大 阪)
中島	眞人君 (山 梨)	中原	爽君 (比 例)	長峯	基君 (宮 崎)
成瀬	守重君 (比 例)	西田	吉宏君 (京 都)	橋本	聖子君 (比 例)
馳	浩君 (石 川)	林	芳正君 (山 口)	平田	耕一君 (三 重)
保坂	三蔵君 (東 京)	真鍋	賢二君 (香 川)	松村	龍二君 (福 井)
三浦	一水君 (熊 本)	溝手	顕正君 (広 島)	山本	一太君 (群 馬)
依田	智治君 (比 例)	吉川	芳男君 (新 潟)		

—— 8. 1 平成会へ入会 ——

足立	良平君 (比 例)	阿曾田	清君 (熊 本)	石井	一二君 (兵 庫)
石田	美栄君 (岡 山)	市川	一朗君 (宮 城)	今泉	昭君 (比 例)
岩瀬	良三君 (千 葉)	魚住	裕一郎君 (東 京)	海野	義孝君 (比 例)
小川	勝也君 (北海道)	大森	礼子君 (比 例)	加藤	修一君 (比 例)
小林	元君 (茨 城)	小山	峰男君 (長 野)	木暮	山人君 (比 例)
木庭	健太郎君 (福 岡)	白浜	一良君 (大 阪)	菅川	健二君 (広 島)
鈴木	正孝君 (静 岡)	田浦	直君 (長 崎)	田村	秀昭君 (比 例)
高野	博師君 (埼 玉)	高橋	令則君 (岩 手)	常田	享詳君 (鳥 取)
寺崎	昭久君 (比 例)	戸田	邦司君 (比 例)	友部	達夫君 (比 例)
西川	玲子君 (神奈川)	長谷川	道郎君 (新 潟)	畑	恵君 (比 例)
林	久美子君 (比 例)	林	寛子君 (比 例)	平田	健二君 (岐 阜)
福本	潤一君 (比 例)	星野	朋市君 (比 例)	益田	洋介君 (比 例)
水島	裕君 (比 例)	山崎	力君 (青 森)	山本	保君 (愛 知)
吉田	之久君 (奈 良)	和田	洋子君 (福 島)	渡辺	孝男君 (比 例)

—— 8. 1 日本社会党・護憲民主連合へ入会 ——

朝日	俊弘君 (比 例)	伊藤	基隆君 (比 例)	梶原	敬義君 (大 分)
菅野	壽君 (比 例)	久保	亘君 (鹿 児 島)	日下部	禧代子君 (比 例)
齋藤	勁君 (神奈川)	清水	澄子君 (比 例)	菅野	久光君 (北海道)
竹村	泰子君 (比 例)	谷本	巍君 (比 例)	角田	義一君 (群 馬)
照屋	寛徳君 (沖 縄)	前川	忠夫君 (比 例)	松前	達郎君 (比 例)
三重野	栄子君 (福 岡)	村沢	牧君 (長 野)		

5 委員会及び調査会等委員一覧

(初回開会日現在)

【内閣委員会】

(19名)

委員長	宮崎 秀樹 (自民)	岡野 裕 (自民)	永野 茂門 (平成)
理事	板垣 正 (自民)	鈴木 栄治 (自民)	瀬谷 英行 (社会)
理事	狩野 安 (自民)	村上 正邦 (自民)	角田 義一 (社会)
理事	吉田 之久 (平成)	依田 智治 (自民)	笠井 亮 (共産)
理事	山口 哲夫 (社会)	小川 勝也 (平成)	聴濤 弘 (共産)
	岩崎 純三 (自民)	大久保 直彦 (平成)	(7. 8. 8現在)
	海老原 義彦 (自民)	鈴木 正孝 (平成)	

【地方行政委員会】

(19名)

委員長	竹山 裕 (自民)	真鍋 賢二 (自民)	萱野 茂 (社会)
理事	鎌田 要人 (自民)	松浦 功 (自民)	齋藤 勁 (社会)
理事	溝手 顕正 (自民)	山本 一太 (自民)	有働 正治 (共産)
理事	続 訓弘 (平成)	小山 峰男 (平成)	西川 潔 (二院)
理事	渡辺 四郎 (社会)	高橋 令則 (平成)	田村 公平 (無)
	関根 則之 (自民)	浜四津 敏子 (平成)	(7. 8. 8現在)
	谷川 秀善 (自民)	平田 健二 (平成)	

【法務委員会】

(19名)

委員長	及川 順郎 (平成)	下稲葉 耕吉 (自民)	菅野 壽 (社会)
理事	志村 哲良 (自民)	鈴木 省吾 (自民)	千葉 景子 (社会)
理事	野村 五男 (自民)	中原 爽 (自民)	田 英夫 (平市)
理事	平野 貞夫 (平成)	林田 悠紀夫 (自民)	斎藤 十朗 (無)
理事	橋本 敦 (共産)	魚住 裕一郎 (平成)	本岡 昭次 (無)
	遠藤 要 (自民)	大森 礼子 (平成)	(7. 8. 8現在)
	大河原太郎 (自民)	山崎 順子 (平成)	

【外務委員会】

(19名)

委員長	木庭 健太郎 (平成)	武見 敬三 (自民)	川橋 幸子 (社会)
理事	笠原 潤一 (自民)	成瀬 守重 (自民)	照屋 寛徳 (社会)
理事	野沢 太三 (自民)	宮澤 弘 (自民)	立木 洋 (共産)
理事	寺澤 芳男 (平成)	矢野 哲朗 (自民)	武田 邦太郎 (新緑)
理事	矢田部 理 (社会)	田村 秀昭 (平成)	佐藤 道夫 (二院)
	大木 浩 (自民)	高野 博師 (平成)	(7. 8. 8現在)
	田沢 智治 (自民)	益田 洋介 (平成)	

【大蔵委員会】

(22名)

委員長	片山	虎之助 (自民)	佐藤	泰三 (自民)	友部	達夫 (平成)
理事	石川	弘 (自民)	清水	達雄 (自民)	渡辺	孝男 (平成)
理事	榎崎	泰昌 (自民)	須藤	良太郎 (自民)	大脇	雅子 (社会)
理事	牛嶋	正 (平成)	西田	吉宏 (自民)	久保	亘 (社会)
理事	直嶋	正行 (平成)	真島	一男 (自民)	鈴木	和美 (社会)
理事	峰崎	直樹 (社会)	海野	義孝 (平成)	吉岡	吉典 (共産)
	上杉	光弘 (自民)	加藤	修一 (平成)		(7. 8. 8現在)
	金田	勝年 (自民)	白浜	一良 (平成)		

【文教委員会】

(19名)

委員長	小野	清子 (自民)	釜本	邦茂 (自民)	上山	和人 (社会)
理事	木宮	和彦 (自民)	世耕	政隆 (自民)	竹村	泰子 (社会)
理事	森山	眞弓 (自民)	馳	浩 (自民)	阿部	幸代 (共産)
理事	石田	美栄 (平成)	菅川	健二 (平成)	江本	孟紀 (新緑)
理事	三重野	栄子 (社会)	林	久美子 (平成)	堂本	暁子 (さき)
	阿部	正俊 (自民)	林	寛子 (平成)		(7. 8. 8現在)
	井上	裕 (自民)	山下	栄一 (平成)		

【厚生委員会】

(19名)

委員長	今井	澄 (社会)	大島	慶久 (自民)	田浦	直 (平成)
理事	石井	道子 (自民)	清水	嘉与子 (自民)	水島	裕 (平成)
理事	南野	知恵子 (自民)	塩崎	恭久 (自民)	和田	洋子 (平成)
理事	釘宮	磐 (平成)	中島	眞人 (自民)	朝日	俊弘 (社会)
理事	栗原	君子 (社会)	長峯	基 (自民)	西山	登紀子 (共産)
	石渡	清元 (自民)	勝木	健司 (平成)		(7. 8. 8現在)
	尾辻	秀久 (自民)	木暮	山人 (平成)		

【農林水産委員会】

(21名)

委員長	大塚	清次郎 (自民)	浦田	勝 (自民)	常田	享詳 (平成)
理事	青木	幹雄 (自民)	岡部	三郎 (自民)	福本	潤一 (平成)
理事	服部	三男雄 (自民)	高木	正明 (自民)	菅野	久光 (社会)
理事	風間	昶 (平成)	松村	龍二 (自民)	谷本	巍 (社会)
理事	都築	譲 (平成)	三浦	一水 (自民)	須藤	美也子 (共産)
理事	村沢	牧 (社会)	阿曾田	清 (平成)	国井	正幸 (新緑)
	井上	吉夫 (自民)	石井	一二 (平成)	島袋	宗康 (二院)
						(7. 8. 8現在)

【商工委員会】

(19名)

委員長	沓掛	哲男 (自民)	坂野	重信 (自民)	一井	淳治 (社会)
理事	久世	公堯 (自民)	中曾根	弘文 (自民)	前川	忠夫 (社会)
理事	野間	赴 (自民)	林	芳正 (自民)	山下	芳生 (共産)
理事	荒木	清寛 (平成)	平田	耕一 (自民)	小島	慶三 (新緑)
理事	藁科	満治 (社会)	猪熊	重二 (平成)	松尾	官平 (無)
	倉田	寛之 (自民)	岩瀬	良三 (平成)		(7. 8. 8 現在)
	斎藤	文夫 (自民)	長谷川	清 (平成)		

【運輸委員会】

(19名)

委員長	寺崎	昭久 (平成)	鴻池	祥肇 (自民)	志苦	裕 (社会)
理事	河本	三郎 (自民)	鈴木	政二 (自民)	淵上	貞雄 (社会)
理事	松浦	孝治 (自民)	二木	秀夫 (自民)	筆坂	秀世 (共産)
理事	横尾	和伸 (平成)	吉川	芳男 (自民)	中尾	則幸 (平市)
理事	青木	薪次 (社会)	泉	信也 (平成)	椎名	素夫 (無)
	鹿熊	安正 (自民)	戸田	邦司 (平成)		(7. 8. 8 現在)
	亀谷	博昭 (自民)	平井	卓志 (平成)		

【逓信委員会】

(19名)

委員長	及川	一夫 (社会)	河本	英典 (自民)	山本	保 (平成)
理事	岡	利定 (自民)	北岡	秀二 (自民)	伊藤	基隆 (社会)
理事	陣内	孝雄 (自民)	保坂	三蔵 (自民)	上田	耕一郎 (共産)
理事	広中	和歌子 (平成)	守住	有信 (自民)	山田	俊昭 (二院)
理事	松前	達郎 (社会)	小林	元 (平成)	水野	誠一 (さき)
	加藤	紀文 (自民)	鶴岡	洋 (平成)		(7. 8. 8 現在)
	景山	俊太郎 (自民)	西川	玲子 (平成)		

【労働委員会】

(19名)

委員長	足立	良平 (平成)	佐藤	静雄 (自民)	梶原	敬義 (社会)
理事	坪井	一字 (自民)	田辺	哲夫 (自民)	日下部	禧代子 (社会)
理事	松谷	蒼一郎 (自民)	前田	勲男 (自民)	吉川	春子 (共産)
理事	武田	節子 (平成)	吉村	剛太郎 (自民)	笹野	貞子 (新緑)
理事	清水	澄子 (社会)	今泉	昭 (平成)	末広	真樹子 (無)
	小山	孝雄 (自民)	畑	恵 (平成)		(7. 8. 8 現在)
	佐々木	満 (自民)	星野	朋市 (平成)		

【建設委員会】

(19名)

委員長	永田	良雄 (自民)	上野	公成 (自民)	山崎	力 (平成)
理事	太田	豊秋 (自民)	大野	明 (自民)	赤桐	操 (社会)
理事	鈴木	貞敏 (自民)	橋本	聖子 (自民)	大渊	絹子 (社会)
理事	片上	公人 (平成)	山崎	正昭 (自民)	山本	正和 (社会)
理事	緒方	靖夫 (共産)	市川	一朗 (平成)	奥村	展三 (さき)
	井上	孝 (自民)	北澤	俊美 (平成)		(7. 8. 8現在)
	岩井	國臣 (自民)	長谷川	道郎 (平成)		

【予算委員会】

(45名)

委員長	井上	裕 (自民)	河本	三郎 (自民)	都築	譲 (平成)
理事	上野	公成 (自民)	坂野	重信 (自民)	直嶋	正行 (平成)
理事	斎藤	文夫 (自民)	武見	敬三 (自民)	星野	朋市 (平成)
理事	高木	正明 (自民)	谷川	秀善 (自民)	横尾	和伸 (平成)
理事	西田	吉宏 (自民)	野沢	太三 (自民)	渡辺	孝男 (平成)
理事	泉	信也 (平成)	野村	五男 (自民)	大脇	雅子 (社会)
理事	白浜	一良 (平成)	服部	三男雄 (自民)	川橋	幸子 (社会)
理事	田村	秀昭 (平成)	真鍋	賢二 (自民)	栗原	君子 (社会)
理事	山本	正和 (社会)	松谷	蒼一郎 (自民)	竹村	泰子 (社会)
理事	有働	正治 (共産)	依田	智治 (自民)	峰崎	直樹 (社会)
	阿部	正俊 (自民)	荒木	清寛 (平成)	藁科	満治 (社会)
	石井	道子 (自民)	岩瀬	良三 (平成)	上田	耕一郎 (共産)
	板垣	正 (自民)	海野	義孝 (平成)	緒方	靖夫 (共産)
	上杉	光弘 (自民)	大森	礼子 (平成)	小島	慶三 (新緑)
	久世	公堯 (自民)	田浦	直 (平成)	佐藤	道夫 (二院)
						(7. 8. 8現在)

【決算委員会】

(30名)

委員長	浦田	勝 (自民)	笠原	潤一 (自民)	寺澤	芳男 (平成)
理事	大木	浩 (自民)	清水	嘉与子 (自民)	畑	恵 (平成)
理事	佐藤	泰三 (自民)	陣内	孝雄 (自民)	広中	和歌子 (平成)
理事	清水	達雄 (自民)	中島	真人 (自民)	朝日	俊弘 (社会)
理事	山崎	順子 (平成)	長峯	基 (自民)	伊藤	基隆 (社会)
理事	山下	栄一 (平成)	松村	龍二 (自民)	今井	澄 (社会)
理事	筆坂	秀世 (共産)	守住	有信 (自民)	梶原	敬義 (社会)
	岩井	國臣 (自民)	牛嶋	正 (平成)	山口	哲夫 (社会)
	海老原	義彦 (自民)	武田	節子 (平成)	国井	正幸 (新緑)
	景山	俊太郎 (自民)	続	訓弘 (平成)	水野	誠一 (さき)
						(7. 8. 8現在)

【議院運営委員会】

(25名)

委員長	志苦	裕 (社会)	釜本	邦茂 (自民)	小川	勝也 (平成)
理事	下稲葉	耕吉 (自民)	木宮	和彦 (自民)	風間	昶 (平成)
理事	鈴木	栄治 (自民)	北岡	秀二 (自民)	釘宮	磐 (平成)
理事	山崎	正昭 (自民)	鈴木	政二 (自民)	益田	洋介 (平成)
理事	猪熊	重二 (平成)	中原	爽 (自民)	齋藤	勁 (社会)
理事	北澤	俊美 (平成)	林	芳正 (自民)	鈴木	和美 (社会)
理事	渊上	貞雄 (社会)	保坂	三蔵 (自民)	須藤	美也子 (共産)
理事	吉岡	吉典 (共産)	山本	一太 (自民)		(7. 8. 4 現在)
	金田	勝年 (自民)	阿曾田	清 (平成)		

〔庶務関係小委員会〕

(15名)

小委員長	鈴木	和美 (社会)				
	金田	勝年 (自民)	中原	爽 (自民)	釘宮	磐 (平成)
	釜本	邦茂 (自民)	山崎	正昭 (自民)	齋藤	勁 (社会)
	北岡	秀二 (自民)	阿曾田	清 (平成)	渊上	貞雄 (社会)
	下稲葉	耕吉 (自民)	猪熊	重二 (平成)	吉岡	吉典 (共産)
	鈴木	栄治 (自民)	北澤	俊美 (平成)		(7. 8. 8 現在)

〔図書館運営小委員会〕

(15名)

小委員長	風間	昶 (平成)				
	下稲葉	耕吉 (自民)	山崎	正昭 (自民)	齋藤	勁 (社会)
	鈴木	栄治 (自民)	山本	一太 (自民)	鈴木	和美 (社会)
	鈴木	政二 (自民)	猪熊	重二 (平成)	渊上	貞雄 (社会)
	林	芳正 (自民)	北澤	俊美 (平成)	吉岡	吉典 (共産)
	保坂	三蔵 (自民)	益田	洋介 (平成)		(7. 8. 8 現在)

【懲罰委員会】

(10名)

委員長	永野	茂門 (平成)	佐々木	満 (自民)	立木	洋 (共産)
理事	井上	吉夫 (自民)	宮澤	弘 (自民)	田	英夫 (平市)
理事	林	寛子 (平成)	吉田	之久 (平成)		(7. 8. 8 現在)
	遠藤	要 (自民)	瀬谷	英行 (社会)		

【科学技術特別委員会】

(20名)

委員長	長谷川	清 (平成)	沓掛	哲男 (自民)	平田	健二 (平成)
理事	岡部	三郎 (自民)	河本	三郎 (自民)	山崎	力 (平成)
理事	吉川	芳男 (自民)	志村	哲良 (自民)	峰崎	直樹 (社会)
理事	石田	美栄 (平成)	榎崎	泰昌 (自民)	山本	正和 (社会)
理事	川橋	幸子 (社会)	松村	龍二 (自民)	立木	洋 (共産)
	海老原	義彦 (自民)	菅川	健二 (平成)	中尾	則幸 (平市)
	鹿熊	安正 (自民)	友部	達夫 (平成)		(7. 8. 4 現在)

【環境特別委員会】

(20名)

委員長	大渊	絹子 (社会)	佐藤	泰三 (自民)	山崎	順子 (平成)
理事	河本	英典 (自民)	長峯	基 (自民)	和田	洋子 (平成)
理事	野村	五男 (自民)	西田	吉宏 (自民)	朝日	俊弘 (社会)
理事	山下	栄一 (平成)	野間	赴 (自民)	矢田部	理 (社会)
理事	竹村	泰子 (社会)	馳	浩 (自民)	阿部	幸代 (共産)
	石川	弘 (自民)	広中	和歌子 (平成)	有働	正治 (共産)
	鴻池	祥肇 (自民)	水島	裕 (平成)		(7. 8. 4 現在)

【災害対策特別委員会】

(20名)

委員長	須藤	良太郎 (自民)	鎌田	要人 (自民)	山本	保 (平成)
理事	松浦	孝治 (自民)	清水	達雄 (自民)	横尾	和伸 (平成)
理事	松谷	蒼一郎 (自民)	竹山	裕 (自民)	村沢	牧 (社会)
理事	北澤	俊美 (平成)	依田	智治 (自民)	渡辺	四郎 (社会)
理事	上山	和人 (社会)	市川	一朗 (平成)	山下	芳生 (共産)
	岩井	國臣 (自民)	釘宮	馨 (平成)	奥村	展三 (さき)
	釜本	邦茂 (自民)	田浦	直 (平成)		(7. 8. 4 現在)

【選挙制度に関する特別委員会】

(20名)

委員長	木暮	山人 (平成)	鈴木	貞敏 (自民)	小山	峰男 (平成)
理事	岡	利定 (自民)	関根	則之 (自民)	平野	貞夫 (平成)
理事	松浦	功 (自民)	中原	爽 (自民)	一井	淳治 (社会)
理事	石井	一二 (平成)	村上	正邦 (自民)	上山	和人 (社会)
理事	鈴木	和美 (社会)	森山	眞弓 (自民)	橋本	敦 (共産)
	片山	虎之助 (自民)	勝木	健司 (平成)	笹野	貞子 (新緑)
	下稲葉	耕吉 (自民)	小林	元 (平成)		(7. 8. 4 現在)

【沖縄及び北方問題に関する特別委員会】

(20名)

委員長	成瀬	守重 (自民)	高木	正明 (自民)	星野	朋市 (平成)
理事	木宮	和彦 (自民)	榑崎	泰昌 (自民)	菅野	久光 (社会)
理事	坪井	一字 (自民)	橋本	聖子 (自民)	照屋	寛徳 (社会)
理事	風間	昶 (平成)	三浦	一水 (自民)	吉岡	吉典 (共産)
理事	谷本	巍 (社会)	小川	勝也 (平成)	武田	邦太郎 (新緑)
	板垣	正 (自民)	高野	博師 (平成)	島袋	宗康 (二院)
	尾辻	秀久 (自民)	畑	恵 (平成)		(7. 8. 4現在)

【地方分権及び規制緩和に関する特別委員会】

(20名)

委員長	浜四津	敏子 (平成)	北岡	秀二 (自民)	高橋	令則 (平成)
理事	斎藤	文夫 (自民)	久世	公堯 (自民)	広中	和歌子 (平成)
理事	服部	三男雄 (自民)	陣内	孝雄 (自民)	今井	澄 (社会)
理事	続	訓弘 (平成)	谷川	秀善 (自民)	角田	義一 (社会)
理事	山口	哲夫 (社会)	野沢	太三 (自民)	吉川	春子 (共産)
	阿部	正俊 (自民)	荒木	清寛 (平成)	小島	慶三 (新緑)
	亀谷	博昭 (自民)	勝木	健司 (平成)		(7. 8. 4現在)

【中小企業対策特別委員会】

(20名)

委員長	二木	秀夫 (自民)	小山	孝雄 (自民)	長谷川	道郎 (平成)
理事	石渡	清元 (自民)	塩崎	恭久 (自民)	林	久美子 (平成)
理事	中曾根	弘文 (自民)	平田	耕一 (自民)	齋藤	勁 (社会)
理事	今泉	昭 (平成)	真鍋	賢二 (自民)	前川	忠夫 (社会)
理事	三重野	栄子 (社会)	泉	信也 (平成)	西山	登紀子 (共産)
	大木	浩 (自民)	岩瀬	良三 (平成)	国井	正幸 (新緑)
	景山	俊太郎 (自民)	加藤	修一 (平成)		(7. 8. 4現在)

【国会等の移転に関する特別委員会】

(20名)

委員長	菅野	久光 (社会)	鈴木	政二 (自民)	北澤	俊美 (平成)
理事	下稲葉	耕吉 (自民)	中曾根	弘文 (自民)	都築	譲 (平成)
理事	山崎	正昭 (自民)	保坂	三蔵 (自民)	吉田	之久 (平成)
理事	広中	和歌子 (平成)	真島	一男 (自民)	瀨上	貞雄 (社会)
理事	瀬谷	英行 (社会)	矢野	哲朗 (自民)	緒方	靖夫 (共産)
	坂野	重信 (自民)	猪熊	重二 (平成)	江本	孟紀 (新緑)
	鈴木	栄治 (自民)	片上	公人 (平成)		(7. 8. 4現在)

【国際問題に関する調査会】

(25名)

会 長	林田 悠紀夫 (自民)	加藤 紀文 (自民)	寺澤 芳男 (平成)
理 事	板垣 正 (自民)	木宮 和彦 (自民)	西川 玲子 (平成)
理 事	笠原 潤一 (自民)	塩崎 恭久 (自民)	山崎 力 (平成)
理 事	荒木 清寛 (平成)	鈴木 貞敏 (自民)	萱野 茂 (社会)
理 事	直嶋 正行 (平成)	馳 浩 (自民)	志苦 裕 (社会)
理 事	松前 達郎 (社会)	林 芳正 (自民)	清水 澄子 (社会)
理 事	上田 耕一郎 (共産)	山本 一太 (自民)	笠井 亮 (共産)
	尾辻 秀久 (自民)	阿曾田 清 (平成)	(7. 8. 4現在)
	岡野 裕 (自民)	高橋 令則 (平成)	

【国民生活・経済に関する調査会】

(25名)

会 長	鶴岡 洋 (平成)	大野 明 (自民)	平野 貞夫 (平成)
理 事	太田 豊秋 (自民)	金田 勝年 (自民)	水島 裕 (平成)
理 事	清水 嘉与子 (自民)	鈴木 省吾 (自民)	日下部禧代子 (社会)
理 事	牛嶋 正 (平成)	中島 真人 (自民)	栗原 君子 (社会)
理 事	武田 節子 (平成)	橋本 聖子 (自民)	三重野 栄子 (社会)
理 事	菅野 壽 (社会)	平田 耕一 (自民)	笹野 貞子 (新緑)
理 事	聴濤 弘 (共産)	三浦 一水 (自民)	水野 誠一 (さき)
	石井 道子 (自民)	海野 義孝 (平成)	(7. 8. 4現在)
	大島 慶久 (自民)	林 久美子 (平成)	

【行財政機構及び行政監察に関する調査会】

(25名)

会 長	井上 孝 (自民)	亀谷 博昭 (自民)	常田 享詳 (平成)
理 事	上野 公成 (自民)	小山 孝雄 (自民)	益田 洋介 (平成)
理 事	守住 有信 (自民)	佐々木 満 (自民)	赤桐 操 (社会)
理 事	大森 礼子 (平成)	武見 敬三 (自民)	伊藤 基隆 (社会)
理 事	都築 譲 (平成)	溝手 顕正 (自民)	千葉 景子 (社会)
理 事	大脇 雅子 (社会)	宮澤 弘 (自民)	山田 俊昭 (二院)
理 事	筆坂 秀世 (共産)	石田 美栄 (平成)	中尾 則幸 (平市)
	井上 吉夫 (自民)	魚住 裕一郎 (平成)	(7. 8. 4現在)
	石渡 清元 (自民)	鈴木 正孝 (平成)	

【政治倫理審査会】

(15名)

会 長	岩崎 純三 (自民)	大野 明 (自民)	鶴岡 洋 (平成)
幹 事	宮澤 弘 (自民)	岡部 三郎 (自民)	吉田 之久 (平成)
幹 事	平井 卓志 (平成)	真鍋 賢二 (自民)	及川 一夫 (社会)
幹 事	矢田部 理 (社会)	松浦 功 (自民)	千葉 景子 (社会)
	板垣 正 (自民)	大久保 直彦 (平成)	橋本 敦 (共産)
			(7. 8. 4現在)

1 本会議審議経過

○平成7年8月4日（金）

開 会 午前10時6分

日程第1 議長の選挙

本選挙は、無名投票の結果（投票総数244、過半数123）、斎藤十郎君が241票をもって当選した。

副議長は、議長斎藤十郎君を議院に紹介した。

議長斎藤十郎君は、就任の挨拶をした。

日程第2 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

副議長辞任の件

本件は、これを許可することに決した。

副議長の選挙

本選挙は、無名投票の結果（投票総数244、過半数123）、松尾官平君が236票をもって当選した。

議長は、副議長松尾官平君を議院に紹介した。

副議長松尾官平君は、就任の挨拶をした。

遠藤要君は、議長及び副議長に対し祝辞を述べ、前副議長に対し謝辞を述べた。

前副議長赤桐操君は、挨拶をした。

日程第3 常任委員の選任

議長は、本院規則第30条の規定により各常任委員を指名した。

日程第4 常任委員長選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	宮崎 秀樹君
地方行政委員長	竹山 裕君
法務委員長	及川 順郎君
外務委員長	木庭 健太郎君
大蔵委員長	片山 虎之助君
文教委員長	小野 清子君
厚生委員長	今井 澄君
農林水産委員長	大塚 清次郎君
商工委員長	沓掛 哲男君
運輸委員長	寺崎 昭久君

通 信 委 員 長	及 川 一 夫 君
労 働 委 員 長	足 立 良 平 君
建 設 委 員 長	永 田 良 雄 君
予 算 委 員 長	井 上 裕 君
決 算 委 員 長	浦 田 勝 君
議 院 運 営 委 員 長	志 苦 裕 君
懲 罰 委 員 長	永 野 茂 門 君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る**科学技術特別委員会**、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る**環境特別委員会**、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、選挙制度に関する調査のため委員20名から成る**選挙制度に関する特別委員会**、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、中小企業に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る**中小企業対策特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、地方分権の推進及び規制緩和に関する調査のため委員20名から成る**地方分権及び規制緩和に関する特別委員会**、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る**国会等の移転に関する特別委員会**を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

調査会設置の件

本件は、議長発議により、国際問題に関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国際問題に関する調査会**、国民生活・経済に関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国民生活・経済に関する調査会**、行財政機構及び行政監察に関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**行財政機構及び行政監察に関する調査会**を設置することに全会一致をもって決し、議長は、調査会委員を指名した。

日程第5 政治倫理審査会委員の選任

議長は、参議院政治倫理審査会規程第7条の規定により政治倫理審査会委員を指名した。

休 憩 午前11時8分

再 開 午後1時2分

日程第6 会期の件

本件は、5日間とすることに決した。

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職24年に達した前議員喜屋武眞榮君、原文兵衛君、安永英雄君、野末陳平君を院議をもって表彰することに決した。

中国の核実験に抗議し、フランスの核実験に反対する決議案（田沢智治君外7名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、田沢智治君から趣旨説明があった後、全会一致をもって可決された。

村山内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

散 会 午後1時12分

○平成7年8月8日（火）

開 会 午前11時1分

元内閣総理大臣福田赳夫君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることにより決し、議長は、弔詞を朗読した。

日程第1 裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員北澤俊美君、荒木清寛君、裁判官訴追委員浜四津敏子君、山口哲夫君、同予備員平野貞夫君、有働正治君の辞任を許可することに決した。

日程第2 裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名した。また、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、第2順位の山崎順子君を第4順位とした。

裁判官弾劾裁判所裁判員

井上吉夫君、鈴木省吾君、世耕政隆君、白浜一良君、橋本敦君

同予備員

坪井一字君（第1順位）、上野公成（第2順位）、野間赳君（第3順位）、筆坂秀世君（第4順位）

裁判官訴追委員

斎藤文夫君、服部三男雄君、真鍋賢二君、荒木清寛君、吉川春子君

同予備員

清水達雄君（第2順位）、河本三郎君（第3順位）、阿部幸代君（第5順位）

皇室会議予備議員

遠藤要君（第1順位）、大久保直彦君（第2順位）

皇室経済会議予備議員

吉田之久君（第2順位）

検察官適格審査会委員

平野貞夫君

同予備委員

笠原潤一君（鈴木貞敏君の予備委員）、笠井亮君（平野貞夫君の予備委員）

国土審議会委員

岡部三郎君、坂野重信君、石井一二君

国土開発幹線自動車道建設審議会委員

岩崎純三君、泉信也君、牛嶋正君、青木薪次君

北海道開発審議会委員

風間昶君

日本ユネスコ国内委員会委員

清水嘉与子君、石田美栄君、竹村泰子君

国会等移転調査会委員

岡部三郎君、久世公堯君、下稲葉耕吉君、広中和歌子君

国家公務員等の任命に関する件

本件は、宇宙開発委員会委員に長柄喜一郎君を任命することに同意することに決し、公正取引委員会委員に佐藤勲平君、労働保険審査会委員に藤村誠君、山田正美君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

内閣委員会

国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

国の防衛に関する調査

地方行政委員会

地方行政の改革に関する調査

法務委員会

検察及び裁判の運営等に関する調査

外務委員会

国際情勢等に関する調査

大蔵委員会

租税及び金融等に関する調査

文教委員会

教育、文化及び学術に関する調査

厚生委員会

社会保障制度等に関する調査

農林水産委員会

農林水産政策に関する調査

商工委員会

産業貿易及び経済計画等に関する調査

運輸委員会

運輸事情等に関する調査

逓信委員会

郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査

労働委員会

労働問題に関する調査

建設委員会

建設事業及び建設諸計画等に関する調査

予算委員会

予算の執行状況に関する調査

決算委員会

平成4年度一般会計歳入歳出決算、平成4年度特別会計歳入歳出決算、平成4年度国税収納金整理資金受払計算書、平成4年度政府関係機関決算書

平成4年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成4年度国有財産無償貸付状況総計算書

平成5年度一般会計歳入歳出決算、平成5年度特別会計歳入歳出決算、平成5年度国税収納金整理資金受払計算書、平成5年度政府関係機関決算書

平成5年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成5年度国有財産無償貸付状況総計算書

国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

議院運営委員会

議院及び国立国会図書館の運営に関する件

科学技術特別委員会

科学技術振興対策樹立に関する調査

環境特別委員会

公害及び環境保全対策樹立に関する調査

災害対策特別委員会

災害対策樹立に関する調査

選挙制度に関する特別委員会

選挙制度に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

地方分権及び規制緩和に関する特別委員会

地方分権の推進及び規制緩和に関する調査

中小企業対策特別委員会

中小企業対策樹立に関する調査

国会等の移転に関する特別委員会

国会等の移転に関する調査

国際問題に関する調査会

国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

国民生活・経済に関する調査

行財政機構及び行政監察に関する調査会

行財政機構及び行政監察に関する調査

散 会 午前11時7分

2 本会議決議

番号	件名	提出者	提出月日	委員会 付託	委員会 議決	本会議 議決	備考
1	中国の核実験に抗議し、フランスの核実験に反対する決議案	田沢 智治君 外7名	7. 8. 4			7. 8. 4 可決	

○平成7年8月4日（金）

【中国の核実験に抗議し、フランスの核実験に反対する決議】

本院は、わが国が広島・長崎への原爆投下を経験した唯一の被爆国であることにかんがみ、あらゆる国の核実験に反対する。

中国の地下核実験に続き、フランスが核実験の再開を決定したことは、それがいかなる理由に基づこうとも、いかなる条件が付されていようとも、地球環境と生態系を破壊し、人類の生存をも脅かす行為である。さらに両国の核実験は、核保有国の核実験の自制を求めている国際世論に逆行し、全面核実験禁止条約交渉に悪影響を及ぼしかねない。

本院は、核兵器廃絶への不断の努力を行うことを誓い、中国の核実験に嚴重に抗議し、フランスが核実験再開決定を撤回するよう強く求める。

政府は、本院の主旨が伝わるよう中国、フランス両国政府に対し、直ちに適切な措置を講ずるとともに、すべての国の核兵器の製造、実験、貯蔵、使用にも反対し、全面核実験禁止条約の早期締結に努力すべきである。

右決議する。

1 委員会審議経過

【内閣委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査並びに国の防衛に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【地方行政委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 地方行政の改革に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【法務委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 検察及び裁判の運営等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【外務委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 国際情勢等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【大蔵委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 租税及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【文教委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 教育、文化及び学術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【厚生委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 社会保障制度等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【農林水産委員会】

○平成7年6月29日（木）（第132回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
 - 平成7年産米の生産者米価に関する件について食糧庁及び農林水産省当局から説明を聴いた後、大河原農林水産大臣、吉田農林水産政務次官、食糧庁及び農林水産省当局に対し質疑を行った。
-

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 農林水産政策に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【商工委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 産業貿易及び経済計画等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【運輸委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。

- 運輸事情等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【 通 信 委 員 会 】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【 労 働 委 員 会 】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 労働問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【 建 設 委 員 会 】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 建設事業及び建設諸計画等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【 予 算 委 員 会 】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

【 決 算 委 員 会 】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件の継続審査要求書を提出することを決定した。

- 平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件の審査並びに国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査のため政府関係機関等の役職員を閉会中必要に応じ参考人として出席を求めることを決定した。

【議院運営委員会】

○平成7年8月4日（金）（第1回）

- 理事を選任した。
- 次の構成により庶務関係小委員会及び図書館運営小委員会を設置することを決定した後、それぞれ小委員及び小委員長を選任した。

議院運営委員会庶務関係小委員会

自由民主党・自由国民会議	7人	平成会	4人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
計15人			

議院運営委員会図書館運営小委員会

自由民主党・自由国民会議	7人	平成会	4人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
計15人			

なお、各小委員の変更の件については、委員長に一任することに決定した。

- 会期を5日間とすることに決定した。
- 国会議員として24年以上在職し、任期満了により退職した後再び国会議員とならない前議員喜屋武眞榮君、原文兵衛君、安永英雄君及び野末陳平君を院議をもって表彰することに決定した。
- 中国の核実験に抗議し、フランスの核実験に反対する決議案（田沢智治君外7名発議）の委員会の審査を省略することに決定した。
- 本日の本会議の議事に関する件について決定した。

○平成7年8月8日（火）（第2回）

- 元内閣総理大臣故福田赳夫君に対し、院議をもって弔詞をささげることに決定した。
- 裁判官弾劾裁判所裁判員、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員、検察官適格審査会委員、検察官適格審査会委員予備委員、国土審議会委員、国土開発幹線自動車道建設審議会委員、北海道開発審議会委員、日本ユネスコ国内委員会委員及び国会等移転調査会委員の選任について決定した。
- 国土審議会特別委員、社会保障制度審議会委員及び地方制度調査会委員の推薦について決定した。

- 次の件について政府委員から説明を聴いた後、同意を与えることに決定した。
 - ・宇宙開発委員会委員の任命同意に関する件
 - ・公正取引委員会委員の任命同意に関する件
 - ・労働保険審査会委員の任命同意に関する件
 - 「平和・市民」、「新党さきがけ」、「リベラル近畿－兵庫」及び「平心会」を立法事務費の交付を受ける会派と認定した。
 - 議院及び国立国会図書館の運営に関する件の継続審査要求書を提出することに決定した。
 - 閉会中における本委員会所管事項の取扱いについてはその処理を委員長に、小委員会所管事項の取扱いについてはその処理を小委員長にそれぞれ一任することに決定した。
 - 本日の本会議の議事に関する件について決定した。
-

〔議院運営委員会庶務関係小委員会〕

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 議員用自動車の新車の割当について協議決定した。
- 平成8年度参議院予算に関する件について協議を行った。

〔議院運営委員会図書館運営小委員会〕

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 平成8年度国立国会図書館予算に関する件について協議を行った。
-

【懲罰委員会】

○平成7年8月8日（火）（第1回）

- 理事を選任した。

【科学技術特別委員会】

○平成7年8月4日（金）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成7年8月8日（火）（第2回）

- 科学技術振興対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【環境特別委員会】

- 平成7年8月4日（金）（第1回）
 - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成7年8月8日（火）（第2回）
 - 公害及び環境保全対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
 - 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【災害対策特別委員会】

- 平成7年8月4日（金）（第1回）
 - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成7年8月8日（火）（第2回）
 - 平成7年7月梅雨前線豪雨災害について国土庁当局から報告を聴いた。
 - 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
 - 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【選挙制度に関する特別委員会】

- 平成7年8月4日（金）（第1回）
 - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成7年8月8日（火）（第2回）
 - 選挙制度に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

【沖縄及び北方問題に関する特別委員会】

- 平成7年8月4日（金）（第1回）
 - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成7年8月8日（火）（第2回）
 - 沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
 - 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【地方分権及び規制緩和に関する特別委員会】

○平成7年8月4日（金）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成7年8月8日（火）（第2回）

- 地方分権の推進及び規制緩和に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【中小企業対策特別委員会】

○平成7年8月4日（金）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成7年8月8日（火）（第2回）

- 中小企業対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

【国会等の移転に関する特別委員会】

○平成7年8月4日（金）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成7年8月8日（火）（第2回）

- 国会等の移転に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

2 委員会未付託議案審議表

・衆議院議員提出法律案（13件）

番号	件名	提出者 (月日)	予備送付 月日	本院への 提出月日	参議院			衆議院			備考
					委員会 付託	委員会 議決	本会議 議決	委員会 付託	委員会 議決	本会議 議決	
1	租税特別措置法の一部を改正する法律案	海部 俊樹君 外24名 (7.8.4)	7.8.7					未	了		
2	地方税法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案	海部 俊樹君 外24名 (7.8.4)	8.7					未	了		
3	総理府設置法の一部を改正する法律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		
4	大蔵省設置法の一部を改正する法律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		
5	厚生省設置法の一部を改正する法律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		
6	工業技術院設置法の一部を改正する法律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		

番号	件名	提出者 (月日)	予備送付 月日	本院への 提出月日	参議院			衆議院			備考
					委員会 付託	委員会 議決	本会議 議決	委員会 付託	委員会 議決	本会議 議決	
7	文化科学省設置法案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	7.8.7					未	了		
8	通商産業省設置法の一部を 改正する法律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		
9	国土建設省設置法案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		
10	内閣法の一部を改正する法 律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		
11	国家行政組織法の一部を改 正する法律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		
12	国家公務員法の一部を改正 する法律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		
13	特殊法人の整理及び合理化 に関する法律案	海部 俊樹君 外26名 (7.8.4)	8.7					未	了		

3 調査会審議経過

【国際問題に関する調査会】

○平成7年8月4日（金）（第1回）

○調査会長を選任した後、理事を選任した。

○平成7年8月8日（火）（第2回）

○国際問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。

【国民生活・経済に関する調査会】

○平成7年8月4日（金）（第1回）

○調査会長を選任した後、理事を選任した。

○平成7年8月8日（火）（第2回）

○国民生活・経済に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

【行財政機構及び行政監察に関する調査会】

○平成7年8月4日（金）（第1回）

○調査会長を選任した後、理事を選任した。

○平成7年8月8日（火）（第2回）

○行財政機構及び行政監察に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については会長に一任することに決定した。

1 議案審議概況

今国会は、衆議院議員提出法律案が13件提出され、いずれも審査未了となった。

本会議決議案は、中国の核実験に抗議し、フランスの核実験に反対する決議案が8月4日に議決された。

本院で継続審査とした議案は、平成4年度本決算外2件及び平成5年度本決算外2件である。

衆議院では、前国会から継続中の議案のすべて（衆法1件、参法1件、予備費等14件、決算6件）を継続審査とした。

なお、国営企業の労働組合に対する平成7年度の仲裁裁定に関しては、政府限りで完全実施することとしたため、国会に付議されなかった。

2 議案件数表

		提出	成立	参議院		衆議院		備考
				継続	未了	継続	未了	
参法	衆継	1	0	0	0	1	0	
衆法	新規	13	0	0	0	0	13	
	衆継	1	0	0	0	1	0	
予備費等	衆継	14	0	0	0	14	0	
決算 その他	継続	7	0	6	1	\		
決議案		1	1	0	0			

3 議案件名一覧

件名の前の数字は提出番号を示す。

◎本院議員提出法律案（1件）（うち衆議院において前国会から継続1件）

●衆議院継続（1件）

（第132回国会）

6 高齢社会対策基本法案

◎衆議院議員提出法律案（14件）（うち衆議院において前国会から継続1件）

●衆議院継続（1件）（うち衆議院において前国会から継続1件）
（第129回国会提出）

7 臓器の移植に関する法律案

●衆議院未了（13件）

1 租税特別措置法の一部を改正する法律案

2 地方税法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案

3 総理府設置法の一部を改正する法律案

4 大蔵省設置法の一部を改正する法律案

5 厚生省設置法の一部を改正する法律案

6 工業技術院設置法の一部を改正する法律案

7 文化科学省設置法案

8 通商産業省設置法の一部を改正する法律案

9 国土建設省設置法案

10 内閣法の一部を改正する法律案

11 国家行政組織法の一部を改正する法律案

12 国家公務員法の一部を改正する法律案

13 特殊法人の整理及び合理化に関する法律案

◎予備費等承諾求めるの件（14件）（うち衆議院において前国会から継続14件）

●衆議院継続（14件）（うち衆議院において前国会から継続14件）

（第129回国会提出）

○平成4年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）

○平成4年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書

○平成4年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）

○平成4年度決算調整資金からの歳入組入れに関する調書

○平成5年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）

○平成5年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）

○平成5年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）

（第132回国会提出）

○平成5年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）

- 平成5年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）
- 平成5年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）
- 平成5年度決算調整資金からの歳入組入れに関する調書
- 平成6年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）
- 平成6年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）
- 平成6年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）

◎決算その他（7件）

●継続（6件）

- 平成4年度一般会計歳入歳出決算、平成4年度特別会計歳入歳出決算、平成4年度国税収納金整理資金受払計算書、平成4年度政府関係機関決算書（第129回国会提出）
- 平成4年度国有財産増減及び現在額総計算書（第129回国会提出）
- 平成4年度国有財産無償貸付状況総計算書（第129回国会提出）
- 平成5年度一般会計歳入歳出決算、平成5年度特別会計歳入歳出決算、平成5年度国税収納金整理資金受払計算書、平成5年度政府関係機関決算書（第132回国会提出）
- 平成5年度国有財産増減及び現在額総計算書（第132回国会提出）
- 平成5年度国有財産無償貸付状況総計算書（第132回国会提出）

●未了（1件）

- 日本放送協会平成5年度財産目録、貸借対照表及び損益計算書並びにこれに関する説明書（第132回国会提出）

◎決議案（1件）

●可決（1件）

- 1 中国の核実験に抗議し、フランスの核実験に反対する決議案

質問主意書一覧

〔第132回国会 答弁書未受領分〕

番号	件名	提出者	提出月日	転送月日	答弁書受領月日	備考
24	国家公務員法第100条第1項及び第109条第12号における「秘密」の定義に関する質問主意書	舩 正敏君	7. 6. 8	7. 6. 15	7. 6. 21	
25	運輸省鉄道施設耐震構造検討委員会第1次中間とりまとめ及び山陽新幹線等の運行再開に関する質問主意書	西野 康雄君	6. 9	6. 15	7. 4	7. 6. 21 内閣から通知書受領 (7. 5まで答弁延期)
26	防衛庁・自衛隊における訓令秘に指定されていない法律秘の開示手続きに関する質問主意書	舩 正敏君	6. 14	6. 16	6. 27	6. 21 内閣から通知書受領 (6. 28まで答弁延期)
27	返還ガラス固化体に関する質問主意書	三上 隆雄君	7. 6. 14	7. 6. 16		6. 21 内閣から通知書受領 (8. 28まで答弁延期)
28	教範類の雑誌掲載に関する再質問主意書	舩 正敏君	6. 15	6. 16	6. 27	6. 21 内閣から通知書受領 (6. 28まで答弁延期)
29	小田急小田原線（世田谷代田駅～喜多見駅間）連続立体交差事業及び複々線化事業に関する質問主意書	上田耕一郎君	6. 15	6. 16	7. 18	6. 21 内閣から通知書受領 (7. 24まで答弁延期)
30	返還ガラス固化体の仕様、輸送及び日本の核廃棄物等に関する質問主意書	舩 正敏君	6. 15	6. 16		6. 21 内閣から通知書受領 (8. 28まで答弁延期)
31	首都圏中央連絡道路（神奈川県境～一般国道20号間）建設事業及び八王子都市計画道路3・3・2号線建設事業の環境影響評価に関する質問主意書	上田耕一郎君	6. 15	6. 16	7. 18	6. 21 内閣から通知書受領 (7. 24まで答弁延期)

・第133回国会提出の質問主意書はなかった。

・なお、第132回国会提出の質問主意書の答弁書未受領分については、次回「第134回国会 参議院審議概要」の「質問主意書一覧」を参照されたい。

1 国会会期一覽

※直近10国会を掲載した。

国会回次	召集日	開会式	会期終了日	会 期		
				当初日数	延長日数	総日数
第124回 (臨時会)	4. 8. 7 (金)	4. 8. 10 (月)	4. 8. 11 (火)	5	—	5
第125回 (臨時会)	4. 10. 30 (金)	4. 10. 30 (金)	4. 12. 10 (木)	40	2	42
第126回 (常会)	5. 1. 22 (金)	5. 1. 22 (金)	5. 6. 18 (金) 衆議院解散	150	—	148
第127回 (特別会)	5. 8. 5 (木)	5. 8. 12 (木)	5. 8. 28 (土)	10	14	24
第128回 (臨時会)	5. 9. 17 (金)	5. 9. 21 (火)	6. 1. 29 (土)	90	45	135
第129回 (常会)	6. 1. 31 (月)	6. 2. 8 (火)	6. 6. 29 (水)	150	—	150
第130回 (臨時会)	6. 7. 18 (月)	6. 7. 18 (月)	6. 7. 22 (金)	5	—	5
第131回 (臨時会)	6. 9. 30 (金)	6. 9. 30 (金)	6. 12. 9 (金)	65	6	71
第132回 (常会)	7. 1. 20 (金)	7. 1. 20 (金)	7. 6. 18 (日)	150	—	150
第133回 (臨時会)	7. 8. 4 (金)	7. 8. 4 (金)	7. 8. 8 (火)	5	—	5

2 参議院議員通常選挙関係一覧

通常選挙 回 次	通常選挙期日	任期開始日	任期終了日	選挙後最初 の国会回次	国会召集日
第 1 回	昭和 22. 4.20 (日)	22. 5. 3	※25. 5. 2 28. 5. 2	第 1 回 (特別会)	22. 5.20 (火)
第 2 回	25. 6. 4 (日)	25. 6. 4	31. 6. 3	第 8 回 (臨時会)	25. 7.12 (水)
第 3 回	28. 4.24 (金)	28. 5. 3	34. 5. 2	第 16 回 (特別会)	28. 5.18 (月)
第 4 回	31. 7. 8 (日)	31. 7. 8	37. 7. 7	第 25 回 (臨時会)	31.11.12 (月)
第 5 回	34. 6. 2 (火)	34. 6. 2	40. 6. 1	第 32 回 (臨時会)	34. 6.22 (月)
第 6 回	37. 7. 1 (日)	37. 7. 8	43. 7. 7	第 41 回 (臨時会)	37. 8. 4 (土)
第 7 回	40. 7. 4 (日)	40. 7. 4	46. 7. 3	第 49 回 (臨時会)	40. 7.22 (木)
第 8 回	43. 7. 7 (日)	43. 7. 8	49. 7. 7	第 59 回 (臨時会)	43. 8. 1 (木)
第 9 回	46. 6.27 (日)	46. 7. 4	52. 7. 3	第 66 回 (臨時会)	46. 7.14 (水)
第 10 回	49. 7. 7 (日)	49. 7. 8	55. 7. 7	第 73 回 (臨時会)	49. 7.24 (水)
第 11 回	52. 7.10 (日)	52. 7.10	58. 7. 9	第 81 回 (臨時会)	52. 7.27 (水)
第 12 回	55. 6.22 (日)	55. 7. 8	61. 7. 7	第 92 回 (特別会)	55. 7.17 (木)
第 13 回	58. 6.26 (日)	58. 7.10	平成 元. 7. 9	第 99 回 (臨時会)	58. 7.18 (月)
第 14 回	61. 7. 6 (日)	61. 7. 8	4. 7. 7	第 106 回 (特別会)	61. 7.22 (火)
第 15 回	平成 元. 7.23 (日)	平成 元. 7.23	7. 7.22	第 115 回 (臨時会)	平成 元. 8. 7 (月)
第 16 回	4. 7.26 (日)	4. 7.26	10. 7.25	第 124 回 (臨時会)	4. 8. 7 (金)
第 17 回	7. 7.23 (日)	7. 7.23	13. 7.22	第 133 回 (臨時会)	7. 8. 4 (金)

※は、任期3年議員（第1回通常選挙のみ）の任期終了日を示す。

3 第17回参議院議員通常選挙結果

連立政権時代に入って初めての国政選挙となった第17回参議院議員通常選挙は、7月6日公示され、7月23日に投開票された。

選挙結果は、以下のとおりであった。

【選挙区】

(76名)

……北海道……	……東京……	末広 真樹子(無・新)
菅野 久光(社会・前)	魚住 裕一郎(新進・新)	……三重……
小川 勝也(新進・新)	保坂 三蔵(自民・新)	平田 耕一(無・新)
……青森……	緒方 靖夫(共産・新)	……滋賀……
山崎 力(新進・新)	田 英夫(平市・前)	奥村 展三(さきつ・新)
……岩手……	……神奈川……	……京都……
高橋 令則(新進・新)	西川 玲子(新進・新)	西田 吉宏(自民・前)
……宮城……	(松 あきら)	笹野 貞子(民改・前)
市川 一朗(無・新)	石渡 清元(自民・前)	……大阪……
亀谷 博昭(自民・新)	齋藤 勁(社会・新)	白浜 一良(新進・前)
……秋田……	……新潟……	山下 芳生(共産・新)
金田 勝年(自民・新)	吉川 芳男(自民・前)	谷川 秀善(自民・新)
……山形……	長谷川 道郎(新進・新)	……兵庫……
阿部 正俊(無・新)	……富山……	石井 一二(新進・前)
……福島……	鹿熊 安正(自民・前)	鴻池 祥肇(自民・新)
太田 豊秋(自民・前)	……石川……	……奈良……
和田 洋子(新進・新)	馳 浩(無・新)	吉田 之久(新進・前)
……茨城……	……福井……	……和歌山……
狩野 安(自民・前)	松村 龍二(自民・新)	世耕 政隆(自民・前)
小林 元(新進・新)	……山梨……	……鳥取……
……栃木……	中島 真人(自民・新)	常田 享詳(無・新)
岩崎 純三(自民・前)	……長野……	……島根……
国井 正幸(民改・新)	小山 峰男(新進・新)	景山 俊太郎(自民・新)
……群馬……	村沢 牧(社会・前)	……岡山……
山本 一太(自民・新)	……岐阜……	片山 虎之助(自民・前)
角田 義一(社会・前)	大野 明(自民・新)	石田 美栄(新進・新)
……埼玉……	平田 健二(新進・新)	……広島……
高野 博師(新進・新)	……静岡……	溝手 顕正(自民・前)
佐藤 泰三(自民・前)	鈴木 正孝(新進・新)	菅川 健二(新進・新)
阿部 幸代(共産・新)	竹山 裕(自民・前)	……山口……
……千葉……	……愛知……	林 芳正(自民・新)
岩瀬 良三(新進・新)	山本 保(新進・新)	……徳島……
倉田 寛之(自民・前)	鈴木 政二(自民・新)	北岡 秀二(自民・新)

……香川……
 真鍋 賢二 (自民・元)
 ……愛媛……
 塩崎 恭久 (自民・新)
 ……高知……
 田村 公平 (無・新)
 ……福岡……
 木庭 健太郎 (新進・前)
 三重野 栄子 (社会・前)

……佐賀……
 陣内 孝雄 (自民・前)
 ……長崎……
 田浦 直 (新進・新)
 ……熊本……
 阿曾田 清 (新進・新)
 三浦 一水 (無・新)
 ……大分……
 梶原 敬義 (社会・前)

……宮崎……
 長峯 基 (自民・新)
 ……鹿児島……
 鎌田 要人 (自民・前)
 久保 亘 (社会・前)
 ……沖縄……
 照屋 寛徳 (無・新)

【比例代表】

(50名)

〔新進党〕

大森 礼子 (新)
 林 寛子 (前)
 (扇 千景)
 益田 洋介 (新)
 寺崎 昭久 (前)
 加藤 修一 (新)
 田村 秀昭 (前)
 水島 裕 (新)
 海野 義孝 (新)
 足立 良平 (前)
 林 久美子 (新)
 (但馬 久美)
 木暮 山人 (前)
 福本 潤一 (新)
 友部 達夫 (新)
 今泉 昭 (新)
 渡辺 孝男 (新)
 畑 恵 (新)
 戸田 邦司 (新)
 星野 朋市 (前)

〔自民党〕

武見 敬三 (新)
 岡野 裕 (前)
 中原 爽 (新)
 成瀬 守重 (前)
 石井 道子 (前)
 尾辻 秀久 (前)
 清水 嘉与子 (前)
 石川 弘 (元)
 依田 智治 (新)
 須藤 良太郎 (前)
 釜本 邦茂 (新)
 小山 孝雄 (新)
 橋本 聖子 (新)
 海老原 義彦 (新)
 岩井 國臣 (新)

〔社会党〕

日下部 禧代子 (前)
 松前 達郎 (前)
 前川 忠夫 (新)
 朝日 俊弘 (新)
 竹村 泰子 (前)
 伊藤 基隆 (新)
 谷本 巍 (前)
 清水 澄子 (前)
 菅野 壽 (前)

〔共産党〕

橋本 敦 (前)
 吉川 春子 (前)
 須藤 美也子 (新)
 笠井 亮 (新)
 筆坂 秀世 (新)

〔さきがけ〕

水野 誠一 (新)
 堂本 暁子 (前)

〔二院クラブ〕

佐藤 道夫 (新)

(注) 所属政党名略称は、以下のとおりである。

(自民) …… 自由民主党

(新進) …… 新進党

(社会) …… 日本社会党

(共産) …… 日本共産党

(民政) …… 民主改革連合

(さきがけ) …… 新党さきがけ

(平市) …… 平和・市民

(無) …… 無所属

4 国務大臣等名簿

(平成7年8月8日 認証式)

内閣総理大臣	村山 富市 (衆・社会)	建設大臣	森 喜朗 (衆・自民)
[副総理] 外務大臣	河野 洋平 (衆・自民)	自治大臣 国家公安委員会委員長	深谷 隆司 (衆・自民)
法務大臣	田沢 智治 (参・自民)	内閣官房長官	野坂 浩賢 (衆・社会)
大蔵大臣	武村 正義 (衆・さきがけ)	総務庁長官	江藤 隆美 (衆・自民)
文部大臣	島村 宜伸 (衆・自民)	北海道開発庁長官 沖縄開発庁長官	高木 正明 (参・自民)
厚生大臣	森井 忠良 (衆・社会)	防衛庁長官	衛藤 征士郎 (衆・自民)
農林水産大臣	野呂田 芳成 (衆・自民)	経済企画庁長官	宮崎 勇 (民間)
通商産業大臣	橋本 龍太郎 (衆・自民)	科学技術庁長官	浦野 休興 (衆・自民)
運輸大臣	平沼 赳夫 (衆・自民)	環境庁長官	大島 理森 (衆・自民)
郵政大臣	井上 一成 (衆・社会)	国土庁長官	池端 清一 (衆・社会)
労働大臣	青木 薪次 (参・社会)	内閣法制局長官	大出 峻郎

5 本会議・委員会傍聴者数の推移

国会回次	総計	内 訳	
		本 会 議	委 員 会
124 (臨時会)	109	46	63
125 (臨時会)	760	390	370
126 (常会)	2,609	795	1,814
127 (特別会)	213	210	3
128 (臨時会)	2,230	882	1,348
129 (常会)	1,918	620	1,298
130 (臨時会)	392	270	122
131 (臨時会)	2,007	721	1,286
132 (常会)	1,389	354	1,035
133 (臨時会)	78	78	0

直近の国会は開会中の数、それ以前の国会は閉会中を含んだ数である。

6 参議院参観者数の推移

(第133回国会終了日 平成7年8月8日現在)

年	総計	参 観 内 訳				
		一 般	小・中学	高 校	外 国 人	特 別
平成3	178,861	39,347	136,779	1,827	400	508
4	187,510	44,437	139,428	2,521	760	364
5	181,231	46,833	130,828	2,197	1,306	67
6	166,708	38,331	125,641	1,817	876	43
7	114,838	15,334	98,065	840	599	0

特別参観とは、「議場内特別参観」のことで、国会閉会後の毎月第1及び第3日曜日に限り実施している参観である。

7 参議院議員海外派遣一覧

目 的	議長決定	派 遣 議 員	派 遣 地	日数	派遣報告
第4回欧州安全保障協力機構(O S C E)議員会議(オタワ)出席並びに各国の政治経済事情等視察	7. 6. 2	下稲葉耕吉君 大脇 雅子君	カナダ	10 14	次国会の議院運営委員会に報告書を提出予定

8 国会関係日誌 (7. 6. 19 ~ 8. 8)

【第132回国会(常会)閉会后】

平成7年

- 6. 20(火) ○ 星川保松議員、「新緑風会」を退会、「日本社会党・護憲民主連合」へ入会
 - 「新党・護憲リベラル」、党名を「平和・市民」へ変更
 - 21(水) ○ 第17回参議院議員通常選挙の7月6日公示、23日投票を閣議決定
 - 羽田発函館行き全日空機ハイジャック事件発生
 - 22(木) ○ 政府・与党、北朝鮮への米支援を首脳連絡会議で正式決定
 - 27(火) ○ 東京地検特捜部、旧東京協和信用組合・高橋治則元理事長、旧安全信用組合・鈴木紳介元理事長ら4名を背任容疑で逮捕
 - 4月の「緊急円高・経済対策」を具体化・補強する追加景気対策を閣議決定
 - 28(水) ○ 日米自動車問題協議が決着
 - 29(木) ○ 衆参農水委(平成7年産米穀の政府買入れ価格等について)
 - 米価審議会、平成7年産米生産者米価の据え置きを答申
 - 30(金) ○ 東京地検・東京都、オウム真理教の解散を東京地裁に請求
 - 連立与党、「当面の重点政策」(新3党合意)を決定
 - 翫正敏議員、「平和・市民」を退会
 - 政府、4年連続の生産者米価据え置きを閣議決定
-
- 7. 3(月) ○ 衆参国会議員の平成6年分の所得等報告書等公開・閲覧開始
 - 地方分権推進委員会、初会合
 - 5(水) ○ 最高裁第2小法廷、平成4年参議院議員選挙定数訴訟で審理を大法廷に回付
 - 福田赳夫元総理、死去
 - 大阪地裁、「西淀川公害訴訟(2~4次)」で国・公団の責任を認める判決
 - 6(木) ○ 第17回参議院議員通常選挙、公示
 - 塩崎恭久(自民党)、石田美栄(新進党)両代議士、参院選立候補のため、衆議院議員を自動退職
 - 7(金) ○ 日銀、短期金融市場で市場金利の低め誘導を実施
 - 最高裁、「国道43号線訴訟」で国・公団の賠償責任を認める判決
 - 10(月) ○ ミャンマーの国家法秩序回復評議会(SLORC)、アウン・サン・スー・チー女史を無条件解放

7. 11(火) ○経企庁、「緩やかな回復基調に足踏み」との7月月例経済報告を
月例経済報告関係閣僚会議へ提出
○クリントン米大統領、ベトナムとの国交正常化を正式発表
- 16(日) ○村山総理、水俣病問題で国の責任に言及
- 17(月) ○最高裁第一小法廷、撚糸工連汚職事件の二審無罪判決を破棄し、
東京高裁への審理差し戻しの判決
- 18(火) ○「女性のためのアジア平和国民基金」、発足
○中央防災会議、「新防災基本計画」を決定
- 19(水) ○政府・連立与党、核実験全面禁止を求める国連決議案の提出方針
を決定
- 20(木) ○五十嵐内閣官房長官、官邸にウーブリュ駐日フランス大使を呼
び、南太平洋での核実験に抗議するとともに中止を要請
○自治省、8政党に95年度前半分の政党交付金を初交付
- 21(金) ○日米航空交渉、閣僚会談で決着（ロザベル 20日）
- 23(日) ○第17回参議院議員通常選挙、投開票（投票率 選挙区44.52%、比
例代表44.50%）
- 24(月) ○保岡興治代議士、院内団体「新進党」を離脱
- 25(火) ○田村公平議員（高知選挙区）、自民党を離党
- 26(水) ○天皇・皇后両陛下、戦後50年「慰霊の旅」を長崎からスタート
○松前仰代議士、日本社会党の離党届けを提出
○老人保健福祉審議会、公的介護保険導入提言の中間報告を提出
○ウルグアイ・ラウンド合意に伴う輸入米の初の売買同時入札
- 27(木) ○原文兵衛前参議院議長、「女性のためのアジア平和国民基金」の
理事長に就任
○行政改革委員会（規制緩和小委員会）、「規制緩和に関する論点
公開」と題する中間報告を発表
- 28(金) ○新党さきがけ武村代表（大蔵大臣）、党代表の辞表を提出（29日
撤回）
7. 31(月) ○中央選挙管理会、参議院比例選当選者50人への当選証書付与式
○東京都、コスモ信用組合に部分業務停止命令
○堂本暁子議員外2名、新会派「新党さきがけ」を結成
○田英夫、中尾則幸両議員、新会派「平和・市民」を結成
-
8. 1(火) ○人事院勧告（史上最低の0.90%）
○「自由民主党」、会派名を「自由民主党・自由国民会議」へ変更
○河本英典議員、「自由民主党・自由国民会議」へ人会

8. 2(水) ○ 武村大蔵大臣、円高・ドル安基調是正のための海外投融資促進策を発表
- 佐藤謙一郎代議士、新党さきがけを離党し、院内団体「新党さきがけ」を離脱

【第133回国会（臨時会）】

8. 4(金) ○ 第133回国会（臨時会）召集
- 参本会議（議席の指定、正副議長・常任委員長選挙、8特別委・3調査会の設置、会期の件、核実験反対決議）
- 衆本会議（議席の指定、常任委員長選挙、特別委の設置、会期の件、核実験反対決議）
- 開会式
- 与党防衛調整会議、平成8年度防衛関係予算案のシーリング、対前年度比2.9%増で合意、決着
- 平成8年度予算の概算要求基準（シーリング）、閣議了解
- 斎藤十朗議長、松尾官平副議長、党籍・会派離脱
- 赤桐操前副議長、「日本社会党・護憲民主連合」へ復帰
- 5(土) ○ 米越、国交樹立文書に調印（ハノイ）
- 6(日) ○ 被爆50周年の広島で「原爆死没者慰霊式・平和祈念式」
- 8(火) ○ 衆参本会議（閉会中審査・継続調査の手続）
- 第133回国会（臨時会）終了
- 田辺哲夫議員（自民・比例）、死去
- 村山連立政権、初の内閣改造